

こぞうくん●の紹介

こぞうくん●って？



仏さまの教えをみんなに広めるために、毎日がんばっている小さなお坊さんです。

むずかしいことをやさしく、やさしいことをおもしろく、れんげちゃんと一緒に活動中です！

こぞうくん●は、みんなが知りたいことや、やりたいことに挑戦していきます。

こぞうくん●のお袈裟にはトレードマークのみかん●がついています。



れんげちゃん

LINE追加で毎月、
教箋(仏教の教え等)が
配信されてるよ！

おしえて
こぞうくん

©こぞうくん

だい もく

まき

～お題目の巻～

南無妙法蓮華經

ペンでなぞってみましょう

なまえ（

お仏壇におそなえして
毎日三回となえましょう

日蓮宗静岡県中部宗務所
静岡県中部檀信徒協議会

〒416-0901
静岡県富士市岩本 2184-2 実相寺内
TEL.0545-64-6668
FAX.0545-66-4007
<http://myouhou.com/>



Q1

だい もく
お題目って
なんだろう？



お題目というのは「南無妙法蓮華經」のことです。遠い遠いその昔にインドという国のお坊さんでお釈迦さまという人が多くの人たちにお話しされました。お釈迦さまが亡くなったあと「妙法蓮華經」という「お経」にまとめられます。「お経」はどんな人でも生きる力を与えてくれるものでした。ただしこれを理解することはとてもむずかしい…。だからこれに「南無」をつけ足しました。これが「南無妙法蓮華經」のお題目です。「南無」というのは「お願いします」とか「頑張ります」という祈りのことばです。お経を読んでも理解するのはむずかしいから、ことばにして一言で済むのが「お題目」のありがたいところですよ。

Q2

だい もく
お題目は
なんのために
あるの？



お題目は唱えるためにあります。お釈迦さまのお話しは、苦しいこと、辛いこと、そして悲しいことの多い世の中で「なんとか生きていこう!」という気持ちに誰でもなれるとてもいいお話でした。これをお題目の一言にまとめたわけですから、まずは心にしっかりと受けとめることが大事です。つづいて声に出してお唱えすること。そして何よりもいつでも、どこでも心にしっかりと保つことがお題目の受けとめ方です。このお題目を私たちにすすめてくれた方が日蓮聖人でした。日蓮聖人は60年間のご生涯をかけて「お経」の尊いこと、そして「お題目」のすばらしさを伝えてくれました。今から750年も前のことです。これからも私たちはお題目と共にあるのです。

Q3

ご しゅ だい
「御首題」って
なんですか？



「御首題」は日蓮宗寺院でいただけます。「お題目」の書かれたものを「御首題」といい、これを帳面にまとめたものを「御首題帳」と呼びます。神社などでいただくのは「御朱印」です。「御首題」をいただくときは、まず本堂（お断りをして案内された場合）で手を合わせてお参ります。そして、心をこめて「南無妙法蓮華經」と唱えるとよいでしょう。お寺によっては、住職さんがいなかったり、書いていただける日が決まっていたりすることがあります。事前に電話などで確認しておく心安心です。書いていただいたら、お礼を言い、お志や志納金を納めます。「御首題帳」は、お寺巡りの記念ではなく、自身の修行の一つとして大切な記録となるものです。大切に扱いましょ。